

らそうむ発達支援ルームらいく 児童発達支援 評価表

令和4年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	対応・対策
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	0	0	・広く、しっかりと運動出来ています。 ・走り回れる十分な広さです。	・ご意見ありがとうございます。おにごっこやサッカーなどスペースを広く使う活動の際にはマットを移動させるなどして、スペースを確保するようにしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	0	0	・運動時は2人ついてくれ、怪我等に配慮してくれています。	・ご意見ありがとうございます。ブレイルームのセッションは基本的にスタッフ2名が付き、個室セッションでは1対1で対応させていただいています。また、らいく嘉麻店のスタッフは言語聴覚士、作業療法士、保育士、児童指導員で構成されており、専門的な視点から支援を行えるように努めています。
	3	スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	1	0		・らいく嘉麻店は玄関、待合室、トイレなどに段差のない、全面フラットな作りとなっております。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で支援計画が作成されているか	20	1	0	・コロナの状況が落ち着いたら、先生も子どもも口元が見える状態で一緒に過ごせたらいいなあと思います。	・ご意見ありがとうございます。支援計画の作成に関しては、保護者の方のニーズやお子さんの困り、苦手としている点に専門的な視点からアプローチしていけるように作成しています。また、現在は感染症予防の観点からマスクやゴーグルを着用させていただいておりますが、今後の状況を踏まえてマスク着用の有無など検討して参ります。
	5	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	21	0	0	・毎回、楽しんで活動できるように工夫してくれています。	・ご意見ありがとうございます。活動プログラムに関しては、内容が固定化しないよう、毎回のセッション立案をスタッフが交代で行うようにしています。機能訓練スタッフ、保育士、児童指導員がそれぞれの視点で立案することで多面的にお子さんを捉えセッション内容を充実させられるようにしています。
保護者への説明等	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0		・その日に行ったセッションの内容に関しては、セッション終了後に説明をさせていただいています。利用者負担に関しては、契約時に説明をさせていただいています。ご不明な点はいつでもおたずねください。
	7	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	21	0	0	・訓練後に説明していただいています。	・園での生活や家庭での状況など情報を共有させてもらい、困りなどを解消できるようにセッション内容に反映させていくよう心がけています。電話やLINEでも構いませんので些細なことでも情報を教えていただけると幸いです。
	8	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	3	0		・面談としての時間を定期的に設けることはしていませんが、気になることやご相談はいつでも対応させていただきます。些細なことでも構いませので何かありましたらご相談ください。
	9	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	10	5		・現在、父母の会の活動等の保護者会は行なっておりません。もしご希望がございましたら開催について検討致します。地域の保護者会や講演会等のご案内は掲示板に掲示しておりますのでご覧ください。
	10	苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速・適切に対応しているか	16	5	0		・苦情に関しては、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設けており、迅速に対応することができる体制を整えています。また、日頃から何かありましたらいつでもご相談いただける関係性を築くことができるよう心がけています。
	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2	0		・セッション終了後に、活動内容について振り返りをお話しさせていただいており、必要に応じて助言等を行っています。お子さんの生活の変化や気になること等ございましたらお気軽にご相談ください。
非常時等の対応	12	個人情報に十分注意しているか	20	1	0		・個人情報の取扱いに関しては、契約時に説明を行っています。取扱いには細心の注意を払っています。
	13	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	5	0		・各種マニュアルについて作成はしておりますが、周知・説明はできていないのが現状のため、今後は掲示するなどして周知徹底していけるよう努めて参ります。
満足度	14	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	10	2		・避難訓練に関しては実施しておりますが、1時間ごとの個別療育という特性上、全てのお子さんの利用時間ごとに避難訓練を実施することが難しいのが現状です。今後どのような形で非常災害の訓練を行っていくか検討していきたいと考えます。
	15	子どもは通所を楽しみにしているか	21	0	0	・次はいつ？と毎回楽しみにしています。 ・毎回とても楽しく通っています。	・ご意見ありがとうございます。らいくでは、お子さん一人一人に合わせた課題を提供するうえで、「楽しみながら行ってもらえるように」という考え方を大切にしています。今後もお子さんを楽しみに通っていただけるよう努めてまいります。
	16	事業所の支援に満足しているか	20	1	0		・今後も、お子さんや保護者の方々とのコミュニケーションを大切にしながら、楽しみながら困り感に専門的なアプローチをし、お子さんの『like(好き)』『良育(良い育ち)』『良生(良く生きること)』を支える場所となっていけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

らそうむ発達支援ルームらいく 放課後等デイサービス 評価表

令和4年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	対応・対策
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	2	0	・子どもの成長によって若干狭く感じることはある。天井が高いのは良い。 ・年齢によっては狭さを感じるが、狭い中でも個々に必要な活動が工夫されているので特に不満はない。	・小学校高学年や中・高生のお子さんには、狭く感じることもあると思いますが、広くスペースを使う際には物品を動かすなどしてスペースを確保するようにしています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	1	0	・困っているときの助言が理想論なことがあり、孤立してしまう。具体策を教えてほしい。	・ご意見ありがとうございます。こちらの力が及ばず、適切な助言をお伝えすることが出来ず申し訳ありません。お子さんやご家族の困り感、置かれている状況など丁寧に話をうかがい、寄り添った助言をすることができるよう努めて参ります。何かありましたらいつでもご相談いただければと思います。
	3	スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	32	3	0	・必要性がないので分からない	・らいく嘉麻店は玄関にスロープを設置しており、待合室、トイレなどに段差のない全面フラットな作りとなっております。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で支援計画が作成されているか	34	1	0	・いつも子どもの苦手なところが伸びるように考えられているので助かっている。	・支援計画の作成に関しては、保護者の方のニーズやお子さんの困り、苦手としている点に専門的な視点からアプローチしていただけるように心がけながら作成しています。
	5	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	34	1	0	・本人は楽しんでいるが、毎回トランポリンの時間が長く感じる(必要なプログラムなら良いが)	・ご意見ありがとうございます。トランポリンは感覚的な欲求を満たすことや、ふらつかずに跳び続けることで体幹や持久力を鍛えることなどを目的としてセッションに取り入れています。セッションの狙いをしっかりとフィードバックできていなかったようなので、今後は丁寧に説明し、セッション内容について納得いただけるよう努めて参ります。
保護者への説明等	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	0	0		・支援の内容に関しては、個別支援計画書のご説明の際、また毎回のセッション終了時に説明をさせていただいています。また、利用者負担については契約時にご説明させていただいています。ご不明な点はいつでもおたずねください。
	7	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	33	2	0	・子どもの前では話せないようなときは事前にLINEでも相談が出来るので助かっている。	・学校での生活や学習について、また家庭での状況など情報を共有させてもらい、困りなどをセッションに活かすよう心がけています。電話やLINEでも構いませんので些細なことでも情報を教えていただけると幸いです。
	8	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	31	4	0		・面談としての時間を定期的に設けることはしていませんが、気になることやご相談はいつでも対応させていただきます。些細なことでも構いませんので何かありましたらご相談ください。
	9	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	16	12	・父母の会はないが特に必要とは感じない(手一杯のためない方が嬉しい)。 ・参加したことがないが必要性を感じない。 ・個別の対応になるため保護者会の開催は難しいように思う。ただ、他所での講演会や勉強会について文書等でお知らせされているので良いと思う。 ・コロナ禍なので難しいかと思う。	・現在、父母の会の活動等の保護者会は行なっておりません。もしご希望がございましたら開催について検討致します。地域の保護者会や講演会等のご案内は掲示板に掲示しておりますのでご覧ください。
	10	苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速・適切に対応しているか	27	8	0		・苦情に関しては、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設けており、迅速に対応することができるような体制を整えています。また、日頃から何かありましたらいつでもご相談いただける関係性を築くことができるよう心がけています。
	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	3	0		・セッション終了後に、活動内容について振り返りをお話しさせて頂いており、必要に応じて助言等を行っています。お子さんの生活の変化や気になること等ございましたらお気軽にご相談ください。
	12	個人情報に十分注意しているか	32	3	0		・個人情報の取扱いに関しては、契約時に説明を行っています。取扱いには細心の注意を払っています。
非常時等の対応	13	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	9	1	説明を受けているか分からない。	・各種マニュアルについて作成はしておりますが、周知・説明はできていないのが現状のため、今後は掲示するなどして周知徹底していけるよう努めて参ります。
	14	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	21	5	・対策されているのかよく知らない。 ・実際に訓練が行われているのか分からないが、1時間枠の貴重な時間で訓練に時間を取られることは希望しない。	・避難訓練に関しては実施しておりますが、1時間ごとの個別療育という特性上、全てのお子さんの利用時間ごとに避難訓練を実施することが難しいのが現状です。今後どのような形で非常災害の訓練を行っていくか検討していきたいと考えます。
満足度	15	子どもは通所を楽しみにしているか	35	0	0	・まもなく通い始めて7年になるが利用を楽しみにしている。 ・先生たちに会えるのを楽しみにしている。 ・「今日はいくよ」と伝えると「大好き」と言っていていつも楽しみにしている。 ・習い事への興味や勉強の苦手意識から、勉強がしたくないと言うことがある	・らいくでは、お子さん一人一人に合わせた課題を提供するうえで、「楽しみながら行ってもらえるように」という考え方を大切にしています。今後もお子さんに楽しみに通っていただけるよう努めてまいります。
	16	事業所の支援に満足しているか	34	1	0	・らいくのおかげで成長できている。ありがとうございます。	・今後も、お子さんや保護者の方々とのコミュニケーションを大切にしながら、楽しみながら困り感に専門的なアプローチをし、お子さんの『like(好き)』『良育(良い育ち)』『良生(良く生きること)』を支える場所となっていけるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・十分な広さがあり、走り回る活動などの際は物品を移動しスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	・プレイルームのセッションではお子さん1人に対して2人、個室セッションでは1人のスタッフを配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	2	0	・視覚刺激を考慮した環境づくりを心掛けています。また、玄関にスロープを設置しており、建物内は段差のないフラットな作りとなっています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	3	0	・清掃や整理整頓を心がけています。また、季節ごとの壁面飾りなどを掲示し季節感や明るさを感じられるようにしています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	・年に2回、業務の振り返りと評価、目標設定を行うことで業務改善に努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	・評価表の結果をスタッフ間で共有し、保護者の意向を把握しセッションに活かすとともに、業務改善につなげるようにしています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	・自己評価を行い、結果をホームページにて公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	・第三者評価は行なっていません。
適切な支援の提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	4	0	・今後、定期的な勉強会、研修の開催を行っていきたいと考えます。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	1	0	・定期的にあセスメント会議を行い、個別支援計画の達成度や現在の状況について話し合い、個別支援計画に反映させています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	0	・アセスメントツールとしてはwisc-IVのみ希望者を実施しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	・個別支援計画は、保護者のニーズやお子さんの困り感をもとに、必要な項目を適切に選択したうえで具体的な支援内容を設定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	毎回のセッション立案の際には個別支援計画を参照のもと行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	1	・立案は一人でしていますが、毎回立案するスタッフを変え、全員が立案に関わるようにしています。

	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・記録を参考にしながら、内容が固定化しないよう心掛けています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	1	4	2	・個別療育のため集団活動は行っていないが、個別の中で集団につなげるための課題を取り入れています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・セッション開始前に毎回打ち合わせを行い、内容の確認や役割分担を行っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	・セッション後、気づいた点など支援に必要な情報を共有するよう心掛けています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・セッションを担当したスタッフが記録をとり、その日実施した内容を周知しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・モニタリング会議でお子さんの状況について話し合い、必要に応じて個別支援計画の見直しを行っています。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・サービス担当者会議には、基本的に管理者や専門職のスタッフがお子さんの状況を確認しながら出席しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	3	0	・保健師さんとの関わりが少ないため、今後の課題と考えています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	0	6	・医療的ケアを要するお子さんは利用していません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	0	6	・医療的ケアを要するお子さんは利用していません。
関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	・必要に応じて保育所等訪問を行ったり、事業所での様子を見学していただくことや、情報提供書の作成などを通して相互理解を図っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	0	・必要に応じて会議への出席や事業所での様子を見学していただくことや、情報提供書(サポートブック)の作成などを行い相互理解を図っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	1	・他の事業所等の専門機関との連携は行えていませんが、らそうむグループ内(らいく他店舗)のスタッフ研修は行っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	・交流の機会はありません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	1	5	・現在、参加はしていません。今後は参加していくかどうか検討いたします。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・日頃からお子さんの情報を共有し、共通理解を図ることで支援につなげていけるよう、コミュニケーションを心がけています。

	31	保護者の対応力を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	4	2	・プログラムは行なっていませんが、活動中の様子を見てもらい、お子さんへの接し方の参考にしてもらっています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・運営規定、利用者負担については利用契約時に説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援計画の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	・個別支援計画について説明を行い、同意をいただいています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	・定期的な面談の時間は設けていませんが、随時相談に応じ支援を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・父母の会等は要望がないため実施していません。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情解決窓口について掲示をしています。また、意見箱を設置しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	2	4	・活動内容は保護者に見てもらい、内容について説明をしています。また、ホームページを随時更新しています。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6	0	0	・個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	・お子さんの特性に配慮した声掛けや、視覚的にも分かりやすい伝達方法などを心掛けています
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	・地域へ向けた行事はありません。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発声を想定した訓練を実施しているか	5	1	0	・マニュアルの作成は行っていますが、保護者への周知の面で不十分な為、今後は掲示するなどして対応を検討します。
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	・定期的に避難訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	1	0	・服薬、てんかん発作等聞き取りで確認をしていますが、予防接種については必要性がないため確認していません。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	3	・食事の提供は行なっていません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハット事例集を作成しており、スタッフ間で共有をしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・研修への参加などを通して虐待防止に努めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	1	・身体拘束に関しては、重要事項説明書に記載し、契約時に説明を行っています。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	・年齢によってはやや狭さを感じることがありますが、活動に応じて物を動かしてスペースを確保するようにしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	・プレイセッションに2人、個室でのセッションに1人のスタッフが配置されるようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0	・玄関にスロープを設置しています。また、建物内は段差のないフラットな作りとなっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	・年に2回、業務改善のための目標を立てるとともに振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	・アンケート結果をスタッフ間で共有し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	・ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	4	・第三者による評価は行なっていません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	0	・今後、定期的な勉強会、研修の開催を行っていきたいと考えます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・定期的にあセスメント会議を行い、個別支援計画に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	・アセスメントツールとしてはwisc-IVのみ希望者に実施しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	1	・立案は一人でしていますが、毎回立案するスタッフを変え、全員が立案に関わるようにしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・記録を参考にしながら、セッション内容が固定化しないよう心掛けています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	0	・利用する曜日が固定のため平日、休日で変わりはありませんが、長期休暇などはお子さんの状況に応じた支援をしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	2	3	・集団活動は行なっていませんが、集団生活を送るうえで必要な課題を取り入れています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・セッション開始前、内容の確認や役割分担について打ち合わせをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	・セッション後、気づいた点など支援に必要な情報を共有するよう心掛けています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・セッションを担当したスタッフが記録をとるようにしています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	・モニタリング会議でお子さんの状況について話し合い、必要に応じて個別支援計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	1	0	・基本活動を組み合わせさせて活動を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・サービス担当者会議には、基本的に管理者や専門職のスタッフがお子さんの状況を確認しながら出席しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1	4	1	・基本にご家族の送迎で来られるため、送迎等の対応はしていません。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	3	・医療的ケアを要するお子さんは現在ご利用がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3	0	・就学前から継続して利用しているお子さんが多いため、必要に応じて保育所等や他の事業所との情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	3	・まだそのようなケースがないため、今後出てきた場合は情報提供に努めます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	3	・今のところ連携は取れていないため、今後の課題として検討します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	・現在交流の機会はありません。必要に応じて開催を検討します。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	6	・協議会への参加はしていないため、今後の課題として検討します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・保護者の方とコミュニケーションを取ることを心がけ、お子さんの状況や課題などの情報を収集し共通理解を図っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	2	・ペアレント・トレーニングは行なっていませんが、お子さんへの対応などはセッションのスタッフの様子を参考にしてもらっています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・利用開始時（契約時）に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・保護者の方とコミュニケーションを取ることを心掛け、必要に応じて相談に応じ、助言や対応を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・要望がないため、現在父母の会の開催はありません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・待合室に苦情解決に関する掲示をしています。また、何かあった際にはすぐに言ってもらえるような関係づくりを心がけています。苦情があった際には迅速に対応するとともに、スタッフ間で情報を共有します。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	2	4	・活動内容は保護者に見てもらい、内容について説明をしています。また、ホームページを随時更新しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・個人情報のについては利用開始時に説明を行い、取り扱いには細心の注意を払っています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	・お子さんの特性に配慮した声掛けや、視覚的にも分かりやすい伝達方法などを心掛けています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	4	・現在行事の開催はありません。今後必要に応じて開催を検討します。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0	・各種マニュアルは作成をしておりスタッフ間の共有は出来ていますが、保護者への周知はできていないため今後の課題とします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	・定期的に避難訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	・研修への参加などを通して虐待防止に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	1	・身体拘束については重要事項説明書に記載しており、利用開始時に説明を行なっています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	0	4	・食事提供は行なっていません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	・ヒヤリハット事例集を作成し、スタッフ間で共有し事故防止に努めています。